

## 研究紀要『災害復興研究』投稿規程

本誌は、被災者支援・復興まちづくり・復興法制度・復興報道など災害復興に関する実証的・理念的研究、評論、実践報告、資料解説、講演記録などを掲載する。

- (1) 投稿論文は、未公開のものに限る。
- (2) 投稿資格は、原則として本研究所研究員、客員研究員に限る。また、共同論文は、少なくとも執筆者の一人が本研究所研究員か、客員研究員であることが必要である。ただし、特別に執筆依頼する場合はその限りでない。
- (3) 投稿原稿の採否決定、および修正は編集委員会の審査を経て行われる。ただし、編集委員会が認めるものについては、その限りではない。
- (4) 「関西学院大学災害復興研究」に掲載された文章については、関西学院大学災害復興制度研究所がすべて著作権を保有する。
- (5) 投稿原稿の構成は以下の通りとする。
  - (ア) 第1ページには、原稿の種別（論文、報告、評論、解説、講演記録など）、和文・英文のタイトル、著者名、所属、連絡先を記す。
  - (イ) 第2ページから原稿本文となる。本文冒頭には和文タイトル、著者名、和文要約、キーワードを記す。
  - (ウ) 論文の場合は、最終ページに英文の論文タイトル、英文のアブストラクト、英文のキーワードを記す。論文以外は不要。
  - (エ) 要約は、和文は500字程度、英文のアブストラクトは100～175語、キーワードは3～5語とする。
- (6) 投稿原稿はワープロ打ち・横書きを原則とし、A4用紙で横40字（全角換算）、縦30行とする。原稿量の目安は、次の通りとする。
 

論文・報告	20,000字～30,000字
解説・評論	5,000字以内
- (7) 投稿原稿は、電子データ（CDもしくはFD）とプリントアウトした副本3部を添付すること。
- (8) 電子データ、副本は採否にかかわらず返却しない。